



まえはようちえんだより 5月号

令和3年 5月
小田原市立前羽幼稚園
園長 越川知香子

幼稚園の前の海がキラキラと輝き、新緑が目眩しい気持ちのよい季節となりました。思い起こせば、去年は、臨時休園中だったため、電話連絡で健康観察をしたり、配布物を渡すタイミングで畑の栽培物が収穫の時期を迎えていたので、短時間で保護者と一緒に収穫して持ち帰ってもらったりしました。当たり前前のができなかった昨年を考えると、子どもたちと一緒に幼稚園での様々な活動ができることに喜びを感じています。

入園して2か月近くが経とうとしている、年少児も園生活に慣れ、友達の名前を覚えて呼び合ったり、自分のしたい遊びを見つけて進んで遊び始めたりする姿があったり、年長児は、友達と誘い合って共通のイメージをもって遊びを進める姿も見られるようになっていたりしています。また、年少児は遊んだ後の片付けや幼稚園での約束(きまり)など覚えることがたくさんありますが、毎日の繰り返しの中で、年長児がお手本となり、姿を見せることで、自然と身に付けているように思います。いろいろな場面で、子どもたちの思いや意欲を大切に、一人一人のよさを見つけていきたいと思っています。

この時期は活動的になりますが、天候が不順で疲れやすい時期でもあります。また、まもなく梅雨に入り、蒸し暑かったり、肌寒くなったりしますので、十分な休息や睡眠を心がけるようにして、体調には十分に気を付けてください。



<アオムシがチョウチョになりました！>

年長児が、昨年度末に栽培していたキャベツの葉に小さいアオムシを発見しました。みんなで育てることになり、毎日観察をしたり世話をしたりしました。アオムシがどんどん大きくなり、蛹になって、チョウチョになる姿を園児全員で見ることができました。とても感動的な経験をしました。



<タマネギを収穫しました！>

昨年の秋に園の畑に植えたタマネギの苗が大きく育ち収穫の時期を迎えました。スクールボランティアの足立さんが手伝いに来てくれ、1人5回ほど、数を数えながら抜いたり、採れたタマネギの大きさを比べたりして収穫の楽しさを味わいました。収穫後はさらに美味しくなるように乾燥させるための吊る仕方を教えてもらいました。「カレーに入れて食べたい！」と今から楽しみです。



<命を守る 安全教育 >

幼稚園では、火災・地震・津波を想定した訓練を年間で計画し、想定を変えて月に1回の目安で実施しています。先月末に行った今年度初めての地震避難訓練は、年少児にとって初めての経験でしたので、年長児の訓練の姿を見て学べるようにしました。また、10日には、地域安全課の職員が来園し、交通安全教室を開催していただきました。今後も一人一人が命を守る行動ができるように安全教育に取り組んでいきます。



<桜の塩漬けができました！>

地域の椎野さん(椎野食品)に園庭の八重桜を使って『桜の塩漬け』の作り方を教えてもらいました。

- 4月12日**
塩漬け当日に桜の木から花を取る。桜のがくを取り分け、梅酢に漬ける。蓋をするようにビニール袋を上にかぶせ冷暗所に入れる。
- 4月13日**
漬けた桜の梅酢を新しいものに替える。
- 5月13日**
漬けていた桜を絞り、塩を混ぜてほぐし、清潔な袋に入れて冷蔵庫へ入れる。



1か月位で完成です！

「完成したら、どうしようか？」とみんなで今から楽しみです。貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

<春の遠足 楽しかったね！>

18日の遠足は、晴天に恵まれ親子で『羽根尾史跡公園』に遠足に行きました。集団遊びをしたり、ウォークラリーをしたりして親子や友達との楽しい思い出になりましたか？また、地域の自然に触れたり、歴史や文化を知ったりするよい機会となったのではないかと思います。ご協力ありがとうございました。



あと少し！

じゃんけん列車

この穴は、お墓？